

第70回岩手県高等学校総合体育大会ヨット競技

レース公示（実施要項）

1. 期 日

平成30年6月1日（金）～6月3日（日） 3日間

2. 会 場

開会式 リアスハーバー宮古

競 技 宮古湾

閉会式 リアスハーバー宮古

3. 競 技 種 目

- (1) 団体競技 男子コンバインド 女子コンバインド
- (2) **個人競技** 男子420級 女子420級
- (3) 個人競技 男子レーザーラジアル級 女子レーザーラジアル級

4. 競 技 日 程

月 日 (曜)	時刻	内容
6月1日(金)	13:55	トライアルレース スタート予告信号
	17:00	監督・主将会議
6月2日(土)	8:30	開会式
	9:55	第1レース スタート予告信号
6月3日(日)	9:25	その日の最初のレース スタート予告信号
	16:00	閉会式

(天候その他により、日程・レースエリアを変更することがある。)

- (1) レースは、男女同時スタートで8レースを行う。ただし、各種目が成立するためには、レースが1回以上成立しなければならない。
- (2) 1日の最大レースは、6レースとする。
- (3) レースの日程の変更等は、前日の17時00分までに公式掲示板に掲示される。

5. 競 技 規 則

(1) 本大会は2017-2020年セーリング競技規則（以下「競技規則」という。）に定義された「規則」を適用する。

- (2) 付則Pを適用する。

6. 競 技 方 法

- (1) 団体戦 男女コンバインド

ア 学校対抗とする。

イ 順位は、各種目の確定した順位に対する得点を与え、各校の上位2艇までの合計得点で決定する。

「順位に対する得点」とは、1位の得点を参加艇数の値とし、1位下がるごとに1点を減じた得点とする。得点はすべての参加艇に与えられる。

ウ 同点の場合は、420級、レーザーラジアル級のいずれかで最も良い順位を獲得した学校が上位となる。それでも順位が決まらない場合は、同位とする。

順位は、各種目別に決定する。

- (2) **個人戦** 男女420級

男女420級は、1艇4名以内の選手登録とし、1チームを構成する。チーム内でのレースご

とのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録の変更は原則として認めない。

(3) 個人戦 男女レーザーラジアル級

男女レーザーラジアル級は、1艇1名の選手登録とする。なお、選手登録の変更は原則として認めない。

(4) 各艇のシリーズ得点は、競技規則付則A4による。

(a) 5レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(b) 5レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

7. 引率・監督

(1) 引率責任者は、校長の認める当該校職員とし、選手の全ての行動に責任を負う者とする。引率責任者は、監督を兼ねることができる。

(2) 男女の出場校ごとに監督（当該校職員）が付き添わなければならない。男女の監督を兼ねることができる。

8. 参加資格

(1) 平成30年度日本セーリング連盟メンバー登録を終えたもの。

9. 参加制限

艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手の登録はできない。

10. 参加申込

(1) 申込方法

参加申込書に必要事項を記入し、下記(2)へ郵送または電子メールで送信すること。

(2) 申込先

〒027-0052 宮古市宮町2-1-1

岩手県立宮古高等学校内 岩手県高体連ヨット専門部 佐藤 竜介

E-mail : ptf18-sato-ryuusuke@iwate-ed.jp

11. 計測

(1) 基本計測が済んでおり、平成30年度に岩手県ヨット連盟による計測が行われた艇体、セールを用いること。

(2) 規則78及び装備規則A.2に留意し、計測証明書を提示すること。ただし、艇体番号とセール番号が異なる場合、双方の計測証明書を提示すること。

(3) レース委員会はいつでも計測を行うことがある。

12. 表彰

(1) 団体競技 男女コンバインド

1位に優勝旗を授与し、1位から3位に賞状を授与する。

(2) 個人競技 男女420級

1位から3位に賞状を授与する。

(3) 個人競技 男女レーザーラジアル級

1位から3位に賞状を授与する。

(4) 各種目・各校上位2チームに東北高等学校ヨット選手権大会(山形県開催)の出場権を与える。

13. 連絡責任者

佐藤 竜介 (宮古高校) TEL : 0193-63-6426 FAX : 0193-63-6447

14. 連絡事項

(1) レース艇

- ア 使用する艇は、学校の所有艇あるいは各学校の責任においてチャーターした艇とし、各クラス協会公認標準艇でなければならない。
- イ 艇体番号・セール番号は参加申込時に登録し、それ以降の変更は認めない。同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。
- ウ 6月2日（土）・6月3日（日）の2日間は、レース以外は艇の出艇を禁止する。

(2) 帆走指示書

- ア 帆走指示書は5月25日（金）までに配布する。
- イ 帆走指示書の内容に関する質問は、5月31日（木）までに文書で受け付ける。また、その回答は6月1日（金）に公式掲示板に掲示される。

(3) コース

帆走するコースはトラペゾイドコースまたは、ソーセージコースを予定し、詳細は帆走指示書で規定する。

(4) ライフジャケット

各クラス協会規則に記載された最低基準を満たす適正なものを着用すること。

(5) 参加者は、健康保険証（コピーは不可）を持参すること。

(6) 競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。